



LIXIL

ユニットひさし キャピアF型

取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

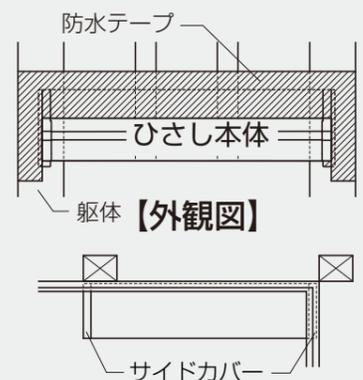
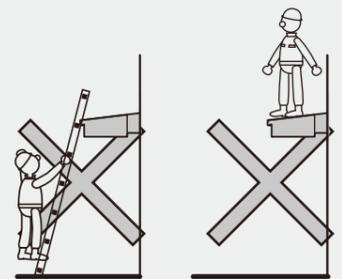
■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲**注意**…取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 本製品の上にとったり、はしごを掛けたりしないでください。落下事故や商品の変形などの原因になるおそれがあります。
- 漏水の原因になるおそれがありますので下記事項をお守りください。
 - ・防水シートの上に取り付けてください。
 - ・外壁の種類を問わず、外壁材・サッシとひさしの取合い部分には、必ずコーキング材を充てんしてください。
 - ・本製品取付け後、ひさしと躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。
- 本製品を出窓の屋根としては使用しないでください。結露水などが躯体内部に回るおそれがあります。
- 入隅納まりなどで本製品のサイドカバー部を外壁内に埋込まないでください。水が躯体内部に回るおそれがあります。



■取付け上のお願い

- ひさし本体取付けの際は、2寸釘(別途手配)を使用してください。

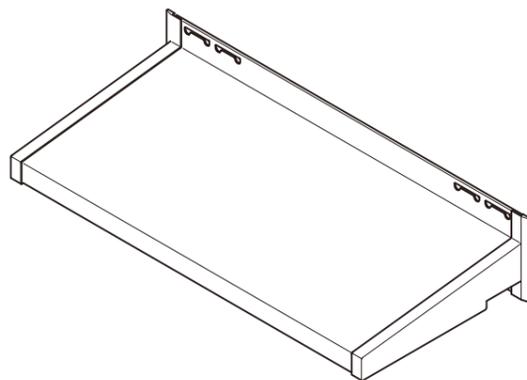
■輸送上のお願い

- 搬出・入の際は、背板の部分を下面にしてください。



■部材・部品一覧

●ひさし本体

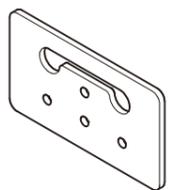


●補強板(同梱)

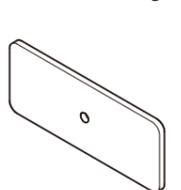
※ひさし本体の立上がり部には、必ずこの補強板を取付けてください。ひさしのガタツキ・取付け強度不足の原因になります。

ひさし	入り数
373 ~ 1192mm	上下各3枚
1283 ~ 1647mm	上下各4枚
1738 ~ 2193mm	上下各5枚
2284 ~ 3103mm	上下各7枚

上用



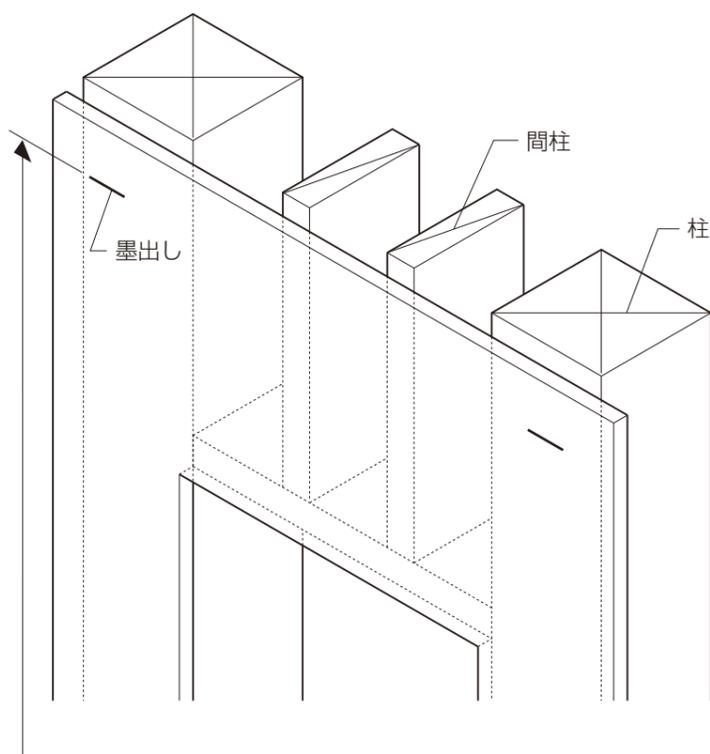
下用



■取付け順序

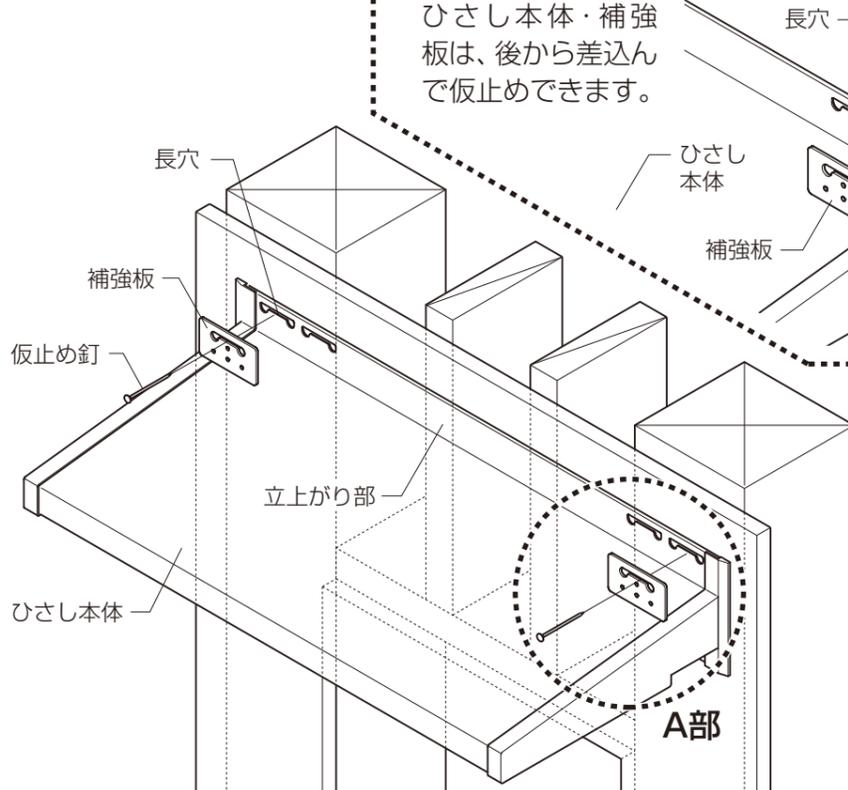
1 取付け位置の墨出し

- 取付け位置に水平の墨出しをします。



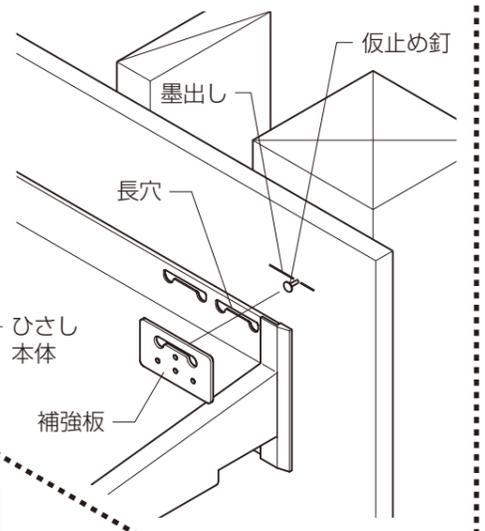
2 ひさし本体の仮止め

- ひさし本体の立上がり部両端にある長穴に補強板を重ね、長穴の中央で仮止めします。



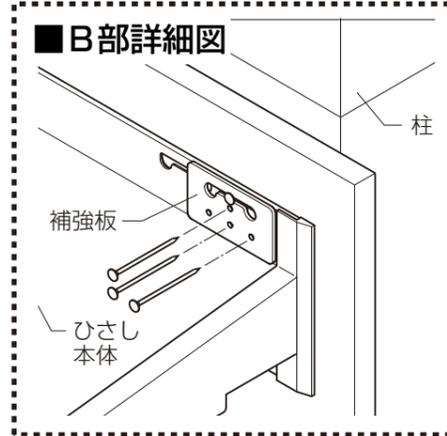
■A部詳細図

- 両端とも、あらかじめ仮止め釘を少し出して打ちます。ひさし本体・補強板は、後から差込んで仮止めできます。

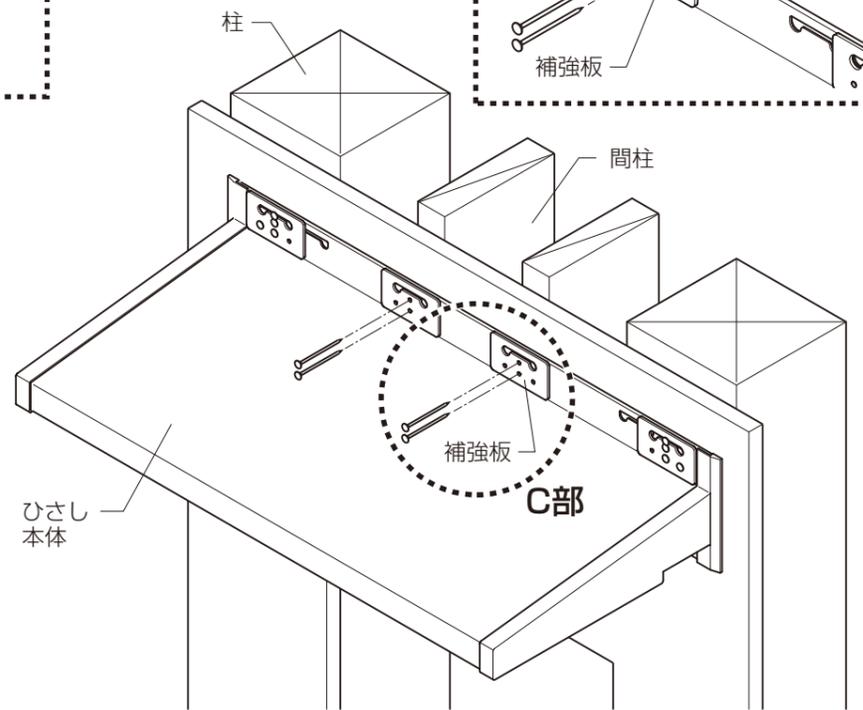
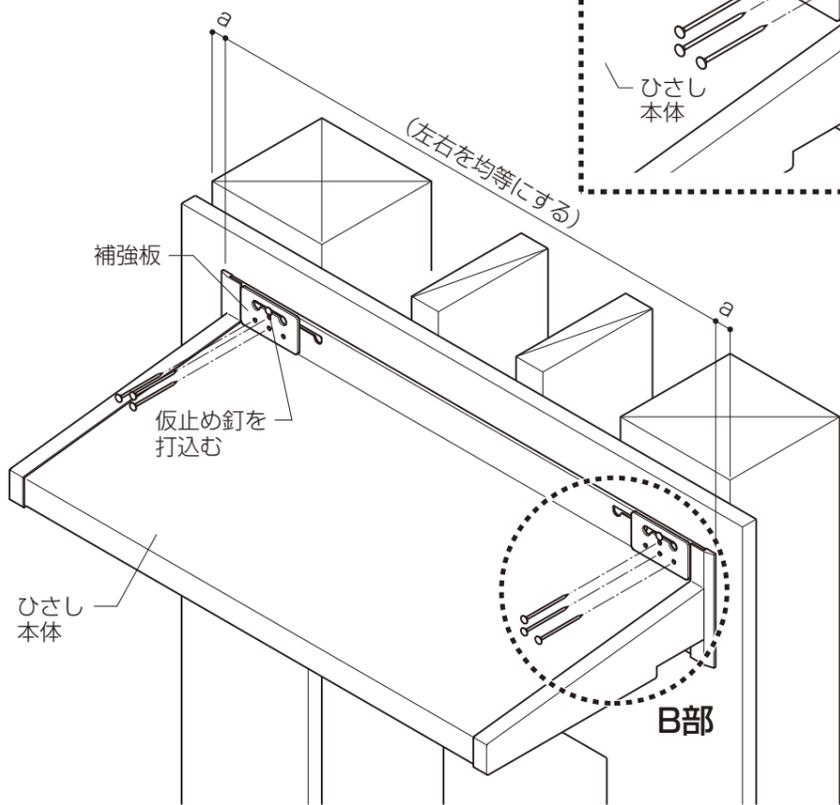
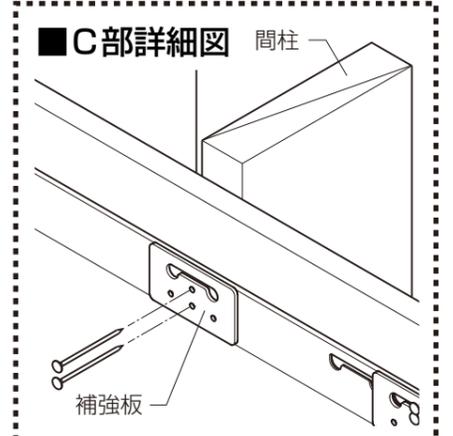


3 ひさし本体の固定

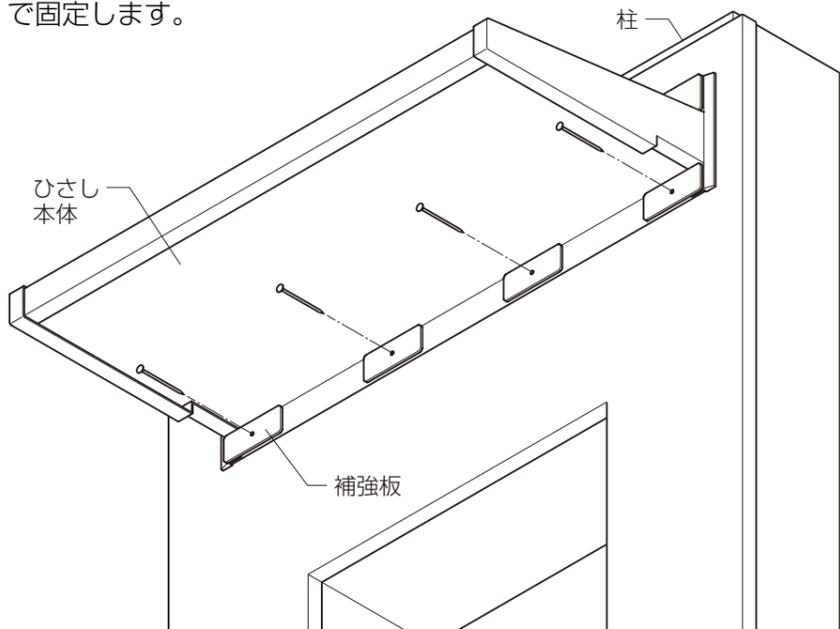
- ①ひさし本体と柱の左右位置を調整します。
- ②仮止め釘を打込んだ後、他の3本の釘も固定します。



- ③間柱位置に補強板(上用)を重ね、長穴と中央の穴を釘で固定します。



- ④間柱位置に補強板(下用)を重ね、柱・間柱に釘で固定します。

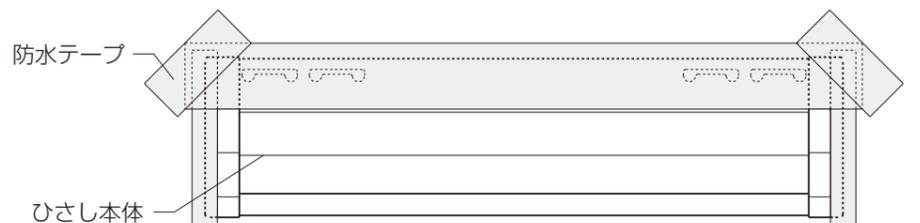


4 ひさし周りの防水テープ張り

- ①防水テープを立上がり部およびサイドカバーのフィンに縦→上の順に3方に張り、角部に防水テープを張ります。
- ②立上がり部、サイドカバーのフィンが完全に隠れるように強く押付けて張ります。(テープにシワがよらないように張ってください。)

▲注意

- 防水シートの上に取り付けてください。
- 外壁の種類を問わず、外壁材・サッシとひさしの取合い部分には、必ずコーキング材を充て込んでください。
- 本製品取付け後、ひさしと躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。



参考納まり図

【納まり図】

